

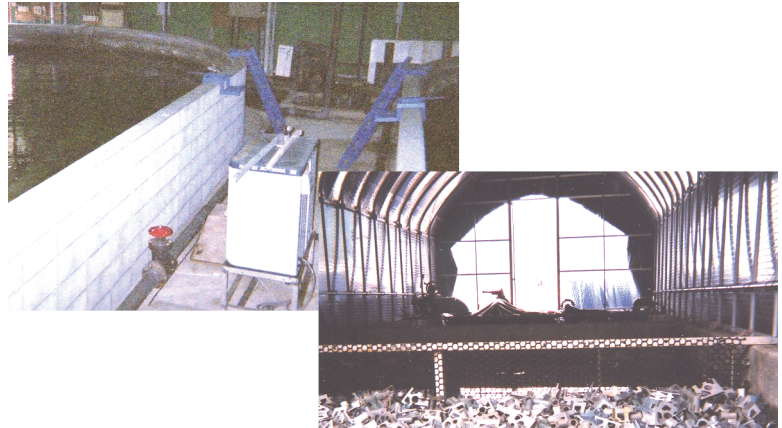
世界初・クルマエビの循環式陸上養殖・近日実用化

数年前から開始された、クルマエビの循環式陸上養殖システムは、JIFASにとって大きな期待をかけて来た“夢の技術”でした。

このたび、M社との共同研究にて実用化の目途がたちました。

本技術の完成は、JIFASの目指している“キャッシュフローのよい、理想的な養殖事業”の展開が可能になります。

時間を要するが、価格が安定しているアワビと年に3回転するクルマエビの組み合わせは“儲かる養殖事業”につながります。



＜期待されるクルマエビの養殖施設の一部＞

次号では、本技術のより詳細な情報と、それに伴う本年度の事業展開を発表いたします。

オーストラリアからの新春メッセージ

アントニオモスケイラさんから、のメッセージを紹介します。

JIFAS会員の皆様、あけましておめでとうございます。

今年で、私とJIFASの関係は7年目に入ります。その間、相互信頼の基にアワビに関する実証実験を重ねてきました。私は、去年は欧州を中心に、今年に入ってメキシコと各国を廻って世界のアワビ養殖技術を指導し、技術者の方々と会話をしています。勿論、オーストラリアの技術も勉強しています。

現時点では、JIFASが行っている“パイプ&ハイドを用いた閉鎖型循環式陸上養殖システム”は世界の最先端技術です。

本年は、さらにバージョンアップした画期的な技術を加味されて事業化することを聞いて大変楽しみにしています。そして、私も日本へ行き関係者の皆様と一緒に仕事をすることを期待しています。今年もよろしくお願ひ致します。

